

防食用熱収縮チューブ仕様書

1 適用範囲

本仕様書は、水道用ポリエチレン被覆鋼管用防食用熱収縮チューブの製造、及び検査について適用する。

2 防食用熱収縮チューブ材料

2.1 防食用熱収縮チューブ

熱収縮チューブは、JIS G3477-1（外面 3 層ポリエチレン押出被覆鋼管）に対応する WSP-012-92 準拠品を使用する。

2.2 防食用熱収縮チューブ外径及び厚さ

防食用熱収縮チューブの外径及び厚さは表 1 による。

表 1

（単位：mm）

呼 び 径	鋼管実外径	収縮前内径 （最小）	収縮後内径 （最大）	収縮前厚さ （外層のみ）	長 さ
350A	355.6	420	270	1.5	450
400A	406.4	470	300	1.5	

構造および使用状態

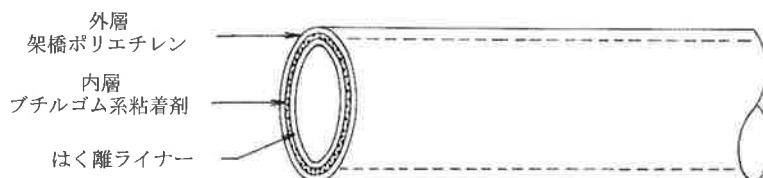
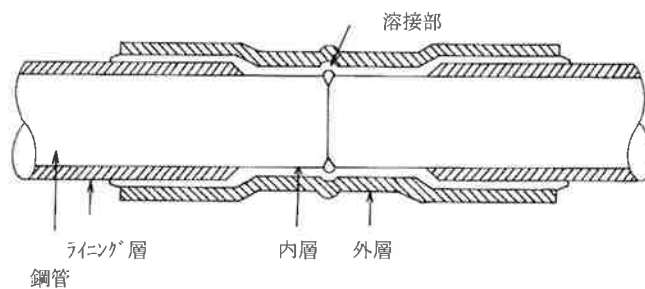


図 1 構 造



3 試験及び検査

3.1 試験及び検査

試験及び検査については、下記表の表 2、表 3 に準拠することとし、100 枚に 1 枚検査を行い、検査成績表を作成し提出すること。

外層材一般特性

表 2

項 目		単 位	測 定 値	試 験 方 法
			No.1150	
比重		—	0.94	JIS K 7112
引張り強さ	管周方向	MPa	28.0	JIS K 7161
	管軸方向		26.4	
伸び	管周方向	%	420	JIS K 7161
	管軸方向		670	
硬度		ショア-D	51	JIS K 7215
脆化温度		℃	< -70	JIS K 7216
絶縁破壊電圧		kV/mm	42	JIS K 6911
体積抵抗率		$\Omega \cdot \text{cm}$	1.6×10^{15}	JIS K 6911
吸水率		%	0.02	JIS K 6911

内層材一般特性

表 3

項 目		単 位	測 定 値	試 験 方 法
軟化温度		℃	114	JIS K 2207
ちよう度		—	46	JIS K 2220
針入度		—	57	JIS K 2207
体積抵抗率		$\Omega \cdot \text{cm}$	3.5×10^{15}	JIS K 6911
吸水率		%	0.08	JIS K 6911
接着力	対鋼管面	N/mm	0.52	JIS G 3477-1 90°ピール
	対ライニング面		0.64	

4 表示・梱包

4.1 表 示

試験検査に合格したチューブ一式は、製造業者名またはその略号、種類の記号、寸法、製造年月、その他必要事項を明示する。

4.2 梱 包

試験検査に合格したチューブにはビニールシートにて、保護する。

以 上